

さくら通信

平成29年夏号



<透析時体重測定の注意点>

基本のことですがここで一度確認してみましょう

透析前の体重測定は、透析間の水分増加量を正確に測定し、安全に適切な除水を行なう為大切な情報となります。正確に測定する為にスタッフは次の項目に注意をしています。

①体重計のメモリが「0kg」になっている。

なぜかと言うと……

「0kg」の表示の前にのってしまうと、誤差が生じることがあります。



②スリッパが体重計にのってないか。

手荷物が体重計に触れてないか。

スリッパは黄色のテープの手前で脱いでください
手荷物はカゴの中に入れてください

③衣類のポケットに何か入ってないか。

時計や携帯電話は、バックの中かロッカーの中に入れる

④衣類は変わってないか。

～これから秋を迎えます～

季節も変わると着ているものも変わります。パジャマ、肌着も半袖から長袖に変わったり枚数が増えたりしてくると思います。衣類が変わると重さも変わってくるので、衣類が変わった時はスタッフまでお知らせ下さい。

自宅で変更する衣類の重さが測れない時、忘れてしまった時は、お気軽にスタッフまでお声を掛けて下さい。ご協力お願い致します。



～スタッフ紹介～

木曜日に非常勤で勤務されています自治医大の先生ですが、7月から周東美和先生と朝倉真希先生が勤務されています。9月からは周東美和先生が専属で来ていただくこととなります。

臨床工学技士

今年の4月に大野内科医院に就職いたしました、新人臨床工学技士の神山佑介と申します。さくら市の専門学校を卒業し、社会人1年目ということでまだまだ不慣れで未熟な私ではありますが、目の前の事を一つ一つ着実に吸収し少しでも早く皆様の役に立てるよう努力していく所存ですので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。
神山佑介



8月1日で開院17周年を迎えました。
これからも安全で快適に透析の時間を過ごせますようスタッフ一同日々努力して参ります。

